



笠利埼灯台を公開いたします。

◆ 日時 令和4年10月30日、10時から15時まで

普段は登れない灯台の最上部から、丸い水平線の青い海と空や珊瑚礁の絶景を楽しむことができます。

海上保安官の制服の試着と写真撮影ができます。灯台や巡視船のペーパークラフトを無料配布します(数に限りがあります)。



笠利埼灯台の全景



灯器(発光する機械)

◆ 笠利埼灯台は、奄美大島の最北端を示す海のみちしるべとして1962年(昭和37年)3月31日に点灯2022年(令和4年)3月31日で60周年を迎えました。

◆ 灯台の要目

名前 笠利埼灯台 (かさりさきとうだい)

場所 鹿児島県 奄美市笠利町 笠利埼

位置 北緯 28-31-46 (46.07) 東経 129-41-22 (21.55)

灯質(光り方) 単閃白光 毎15秒に1閃光 (15秒に1回光ります)

光度(光の強さ) 実効光度 180,000 カンデラ (ロウソク 18万本分の光の強さ)

光達距離(光の届く距離) 20.5 海里 (およそ 38 キロメートル)

高さ 地面から灯台の最上部まで 13 メートル(13.1)

平均水面(海面)から灯台の灯火まで 60 メートル(59.53)



◆ アクセス&風景

奄美空港から車で約20分、階段を約100m、徒歩5分ほどで灯台に到着します。

灯台のある高さ50mからは、丸い水平線の青い海と空や珊瑚礁の絶景を楽しむことができます。

泳ぐウミガメが見える時もあります。



丸い水平線・青い海と空



広がるリーフ